

わかもの
来たれ若者!

松本ハウスが やってきた!

ふたりの語る
「いきる
いかす
いかしあう」

ハウス加賀谷さんの統合失調症悪化による活動休止からコンビ復活までの10年間、そしてこれまでに、相方・松本キックさんとふたりの関係を語っていただきます。
笑いあり涙あり!
「支える—支えられる」ではなくお互いを大切に活かしあってきたステキな関係を
おききください。



〜ゴント&トークショー〜

進行:張 賢徳氏 (帝京大学医学部付属溝口病院 精神科教授)

【松本ハウス】

「タモリのポキャブラ天国」「進め!電波少年」などで人気を博したお笑いコンビ。ハウス加賀谷さんが幻覚・幻聴などの統合失調症が悪化し1999年に活動休止。その後入院生活を経て「松本ハウス」復活までの10年間を綴った感動の物語「統合失調症がやってきた」を出版。お笑い芸人として活躍する一方、こころの健康や統合失調症の話に全国からひっぱりだこな毎日。

10月10日 土 午後 6:30~8:00
川崎市産業振興会館 大ホール

当日先着
300名
参加費無料

■お問い合わせ 川崎いのちの電話事務局 ☎044-722-7121 / 川崎市精神保健福祉センター ☎044-200-3195

●共催:社会福祉法人川崎いのちの電話/川崎市 ●後援:かながわ自殺対策会議 ※感染症や天災などの理由により、やむなく開催を中止する場合がございますので、予めご了承ください。

※同日午後4:30~6:00に学習会を行います。要申込。詳しくは裏面をご覧ください。

▶「聞く」と「聴く」 ▶精神疾患について知る

「気づいてください! 体と心の限界サイン」—— 九都県市「自殺対策キャンペーン」統一標語 ——

首都圏の住民は、通勤・通学等のため都県市を越えて活動していることから九都県市協働で広域的な自殺対策に取り組んでいます
埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・横浜市・川崎市・千葉市・さいたま市・相模原市 自殺予防・全国69精神保健福祉センター共同キャンペーン

学習会のご案内

10月10日(土) 午後4:30~6:00 / 産業振興会館9階にて

要申込 / 先着順 / 参加料無料

▶「聞く」と「聴く」

コミュニケーションはまず相手の話を「さく」ことから。「聞く」と「聴く」はどう違うのでしょうか?悩んでいる人からの相談はもちろんのこと、身近な人との日頃のかかわりを振り返ってみませんか?

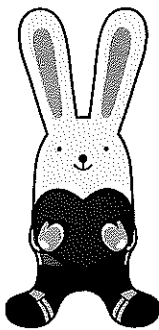
講師:川崎いのちの電話 **定員50名**



▶精神疾患について知る

うつ病を始めとする精神疾患を知り、病気を抱える人への理解を深め、身近な人ができることを考えてみる企画。ご自身の健康にも役立ちます。

講師:張 賢徳先生 **定員50名**



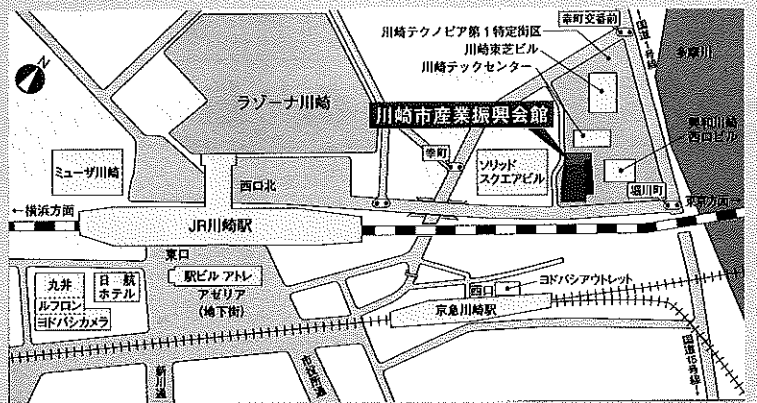
みんなの力で自殺を防ごう:ゲートキーパーのいろいろな役割 ~「誰かのために」を考えると、きっと自分も力がわく~

川崎市自殺対策推進キャラクター
うさぎびー

張 賢徳先生

1991年東京大学医学部卒業後、帝京大学医学部附属市原病院・本院にて臨床研修に従事。1997年英国ケンブリッジ大学臨床医学系精神医学博士号取得。現在同大学医学部溝口病院精神神経科教授。専門は精神医学と自殺学で、自殺と精神障害の関係について研究している。精神科医師としての診療、援助職へのサポート、研究、そして「お笑い」も欠かさず、精力的にこなす毎日を送っている。

会場 川崎市産業振興会館
案内 〒212-0013 川崎市幸区堀川町66-20
JR川崎駅か西口から徒歩8分 / 京急川崎駅から徒歩7分



土日祝日は周辺道路が大変混み合います。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

参加を希望される方は、お名前、お電話番号をご記入の上、ファックスにてお申し込みください。

受付開始 / **9月14日(月)**

申込先着順で、定員になり次第締め切らせて頂きますので、あらかじめご了承ください。
なお、お電話番号につきましては、受講ができない場合の連絡に使用させていただきます。

学習会申込書

FAX:044-200-3974 (川崎市精神保健福祉センター)

お名前	お電話番号	お住まいの区 (差し支えなければご記入ください)
フリガナ		
フリガナ		
フリガナ		